

マルチブース MB2114P

組立説明書

はじめに

材料が長い為、2人以上で周りに気を付け組立ててください。

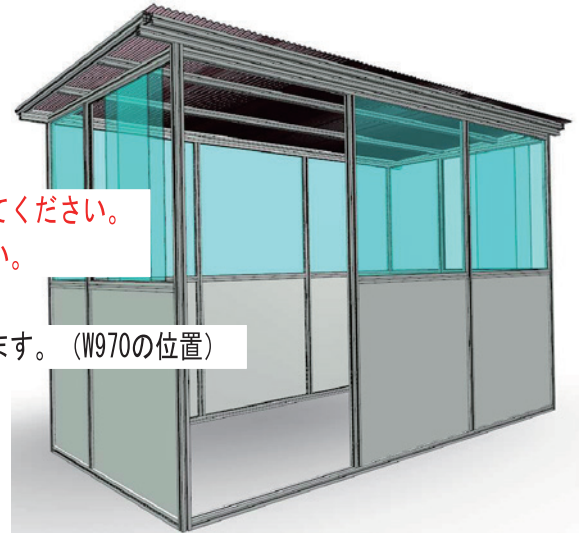
材料の切り口が鋭利な為、ケガをしないよう手袋などを着用してください。

設置後、転倒防止の為、必ずアンカー等により固定してください。

下記要領を確認し、1-1から順番に組立ててください。

入口の開口、スライド式窓は自由な位置に組立てることができます。(W970の位置)

図面をよく確認しアレンジしてください。



型番の見方

例

F44F - 2020 - 2

穴加工記号※

フレームの切断長さ

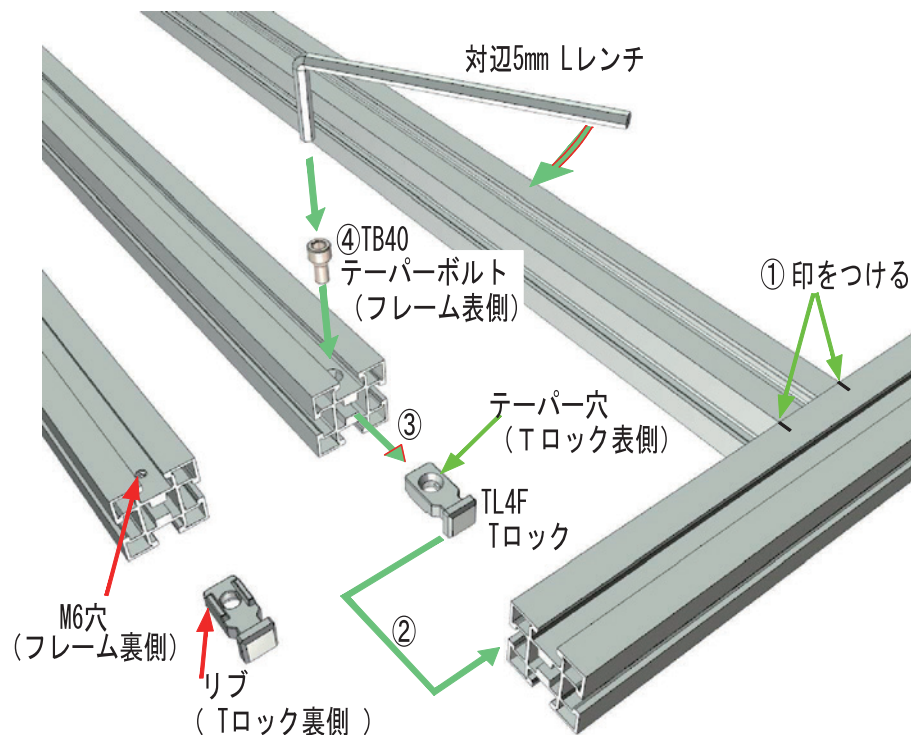
※フレームを接続するには専用の穴加工が必要です。

フレームの種類 F44F 40mm×40mm断面フレーム

無記入		穴加工無し
-1	○	片側穴加工
-2	○	両側穴加工

フレームの接続方法

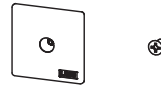
- ①フレームを固定したい場所に鉛筆などで印をつけます。
- ②テーパボルト(TB40)を挿入する向き(組立易い方に) Tロック(TL4F)の向きを合わせ、フレームのT溝に挿入します。
- ③Tロック(TL4F)へフレームを挿入します。
- ④テーパボルト(TB40)をフレームの表側から挿入し締めあげ、印に対して、できるだけ正確に固定します。
(TB40の締め付けトルク11.8N・m)



フレームとTロック(TL4F)には裏表があります。

必ずそれぞれの向きを合わせ、表側からテーパボルト(TB40)を挿入、締め付けてください。

MB2114P SET内容

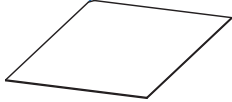
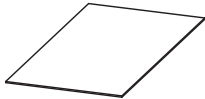


EP44, M4 x 12mm タッピングネジ 各4個 (4-7, 4-8)

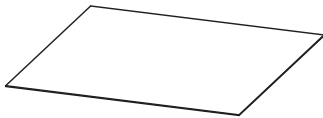


TL4F, TB40 各48個

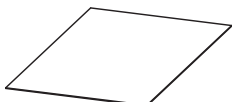
1か所C面取り

296*986*t3.0 透明塩ビ 2枚 (4-1)
(L171120h1-101)

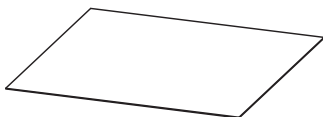
491*962.5*t5.0 透明塩ビ 4枚 (5-4)



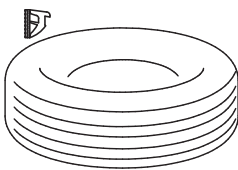
986*986*t3.0 透明塩ビ 3枚 (4-1)



596*986*t3.0 アルミ複合板_白 2枚 (2-3)



986*986*t3.0 アルミ複合板_白 5枚 (1-4, 1-7, 2-6, 3-4,)



RP4C-L50 一束



フレーム

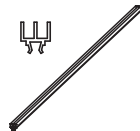
F44F-1290-2 4本 (2-1, 4-2, 4-3)

F44F-1980-2 8本 (1-2, 1-5, , 2-4, 3-1, 3-2, 4-4, 4-5)

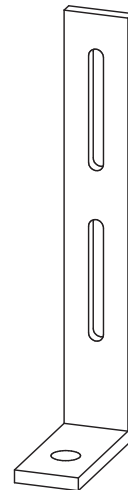
F44F-2060 4本 (1-1, 1-11, 2-7)

F44F-280-2 2本 (2-2)

F44F-970-2 5本 (1-3, 1-6, 2-5, 3-6,)

サッシガイド
SG4D-954.7 4本 (5-3)
SG4D-969.7 2本 (5-1)サッシガイド
SG4U-969.7 2本 (5-2)

FA40A 48個

M6*16CSボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャー、
NF40-M6, NS40A 各8個

アンカーステー 4個

組立に必要な道具

- ・対辺5mm六角レンチ
- ・2番プラスドライバー
- ・ソフトハンマー
- ・ハサミ
- ・コンベックス
- ・鉛筆等のマーキングペン
- ・脚立

その他推奨品

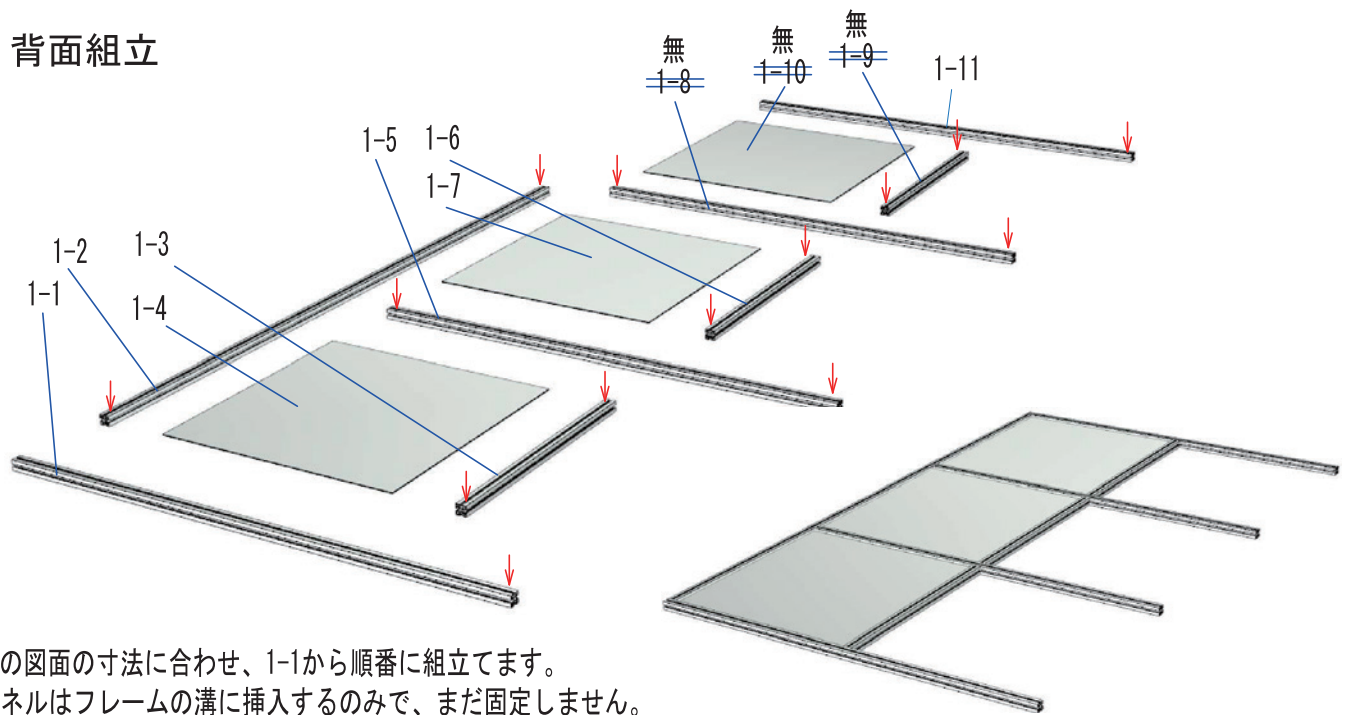
- ・ヘルメット
- ・作業手袋
- ・腰袋
- ・木片 (傷防止の敷材)
- ・ペンサイズの押し棒

※SETには含まれておりませんのでご注意ください。

(立体図はMB3117P)

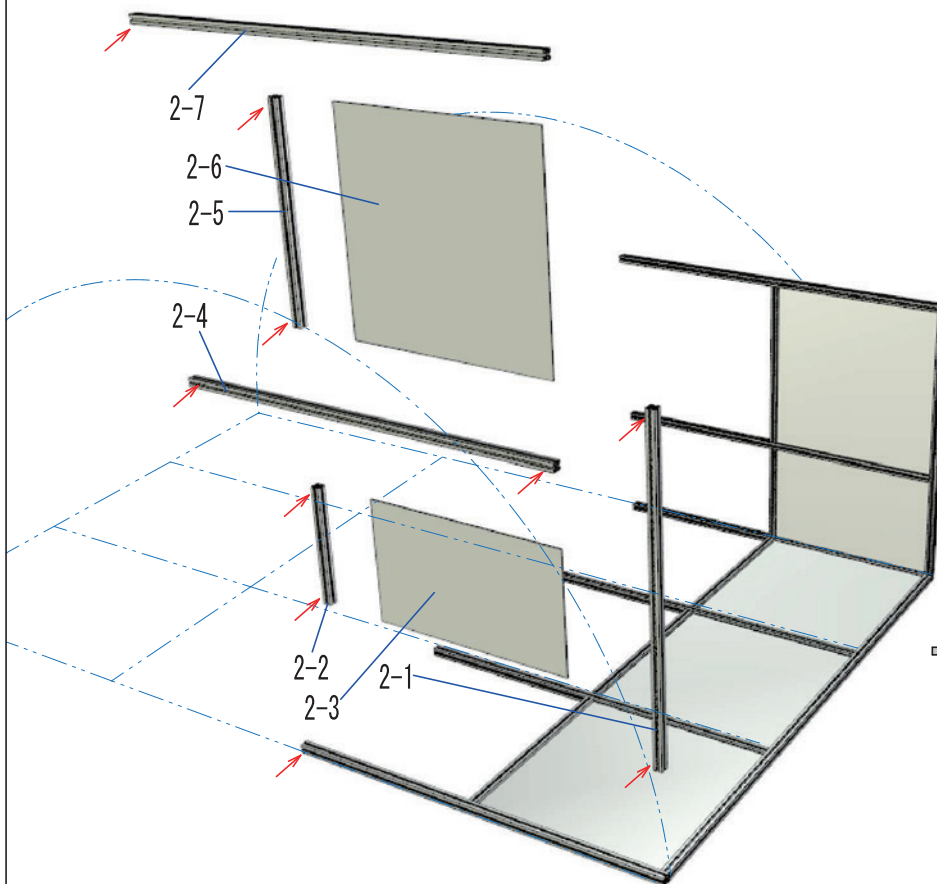
↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

1. 背面組立

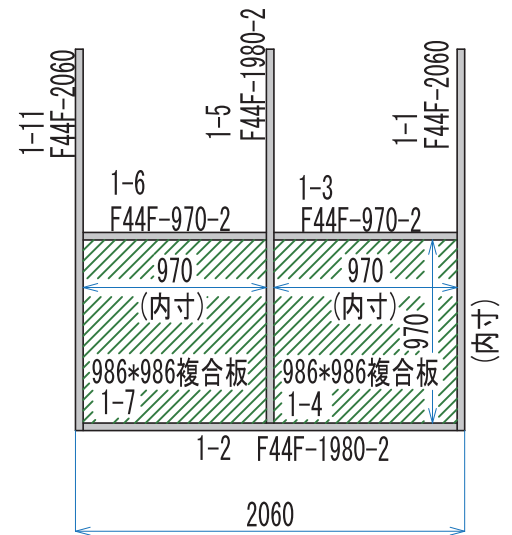


下の図面の寸法に合わせ、1-1から順番に組立てます。
パネルはフレームの溝に挿入するのみで、まだ固定しません。

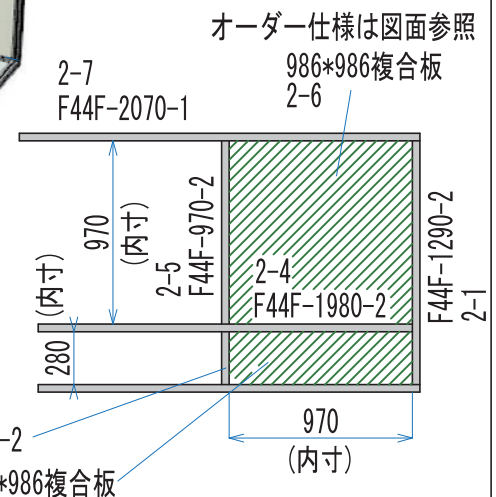
2. 両側面組立



背面を裏返し、左側面を2-1から順番に組立ます。
その後、右側面を対象に組立てます。



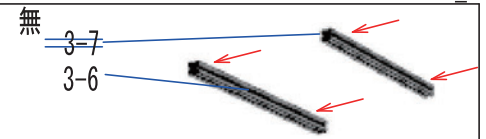
オーダー仕様は図面参照



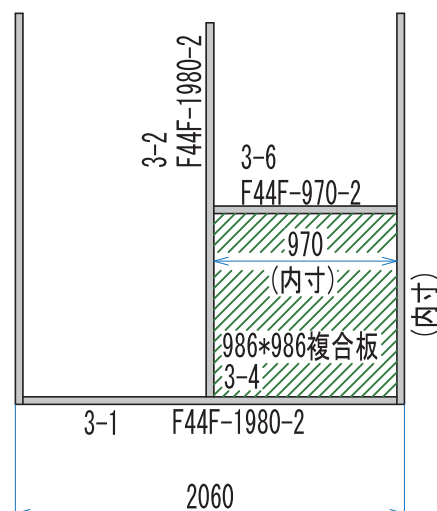
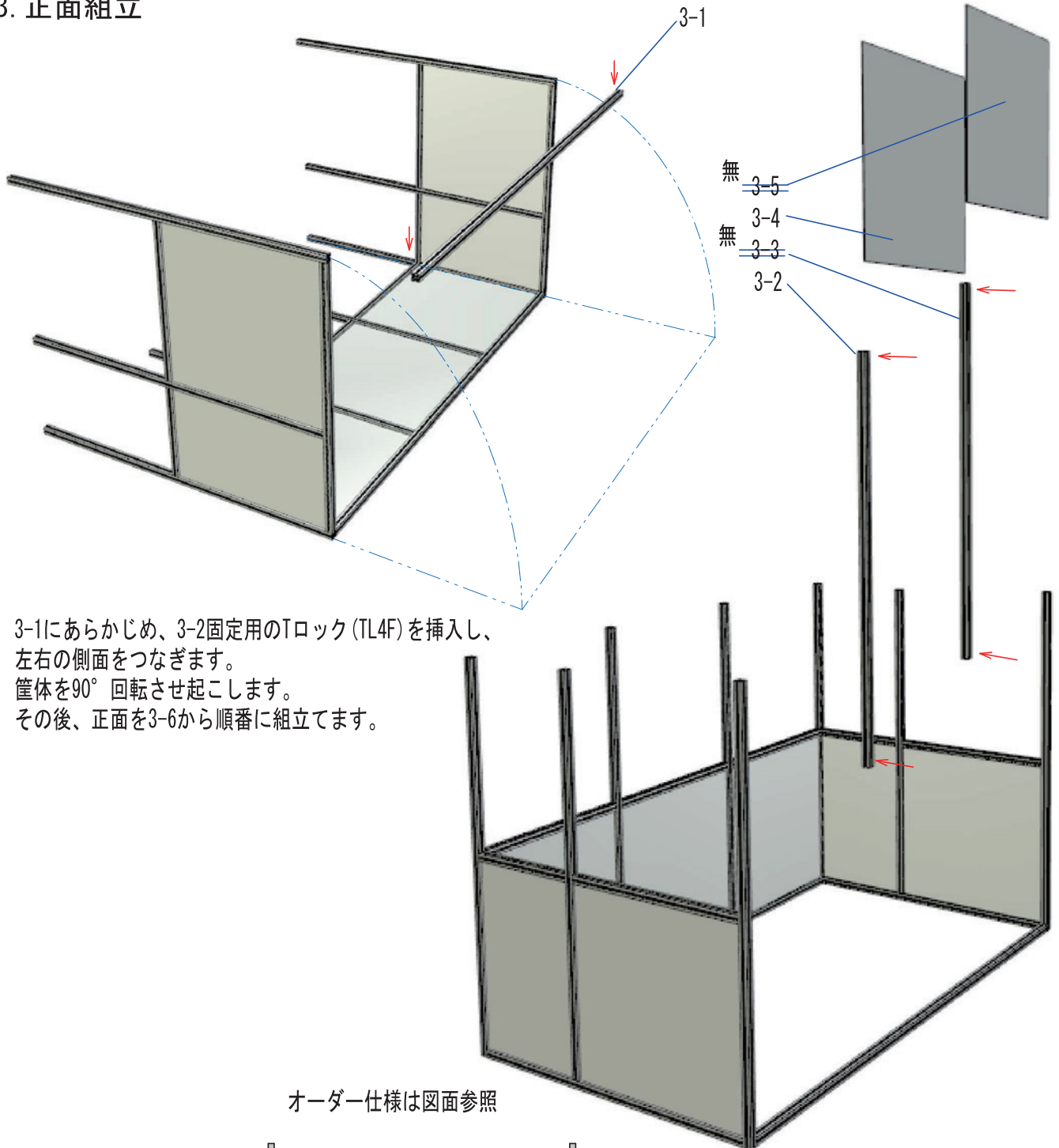
オーダー仕様は図面参照

(立体図はMB3117P)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向



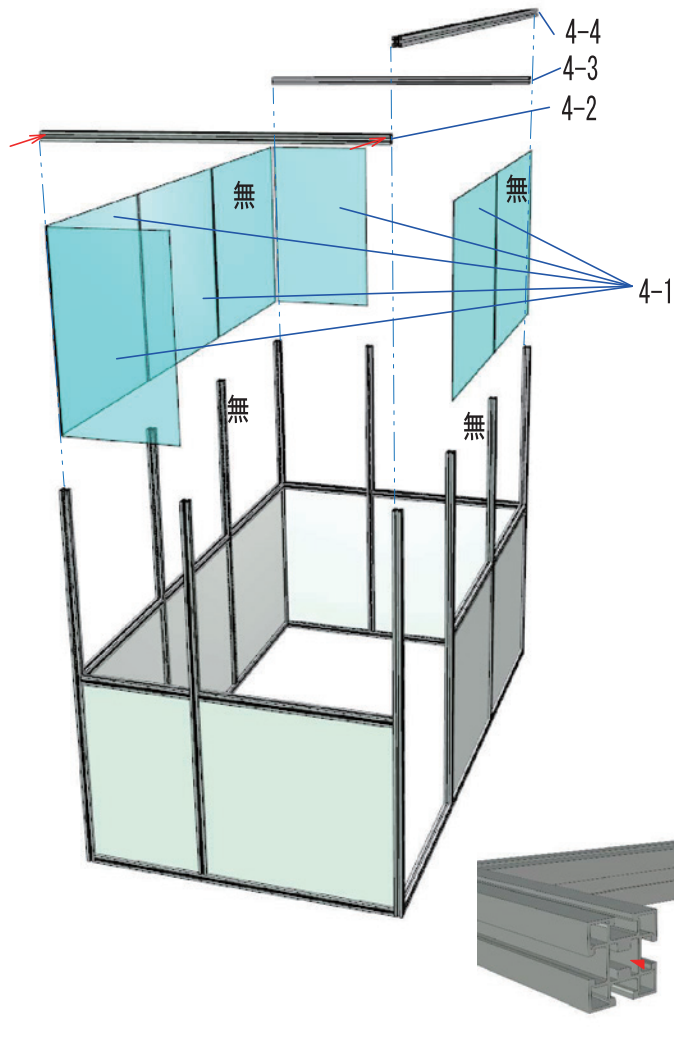
3. 正面組立



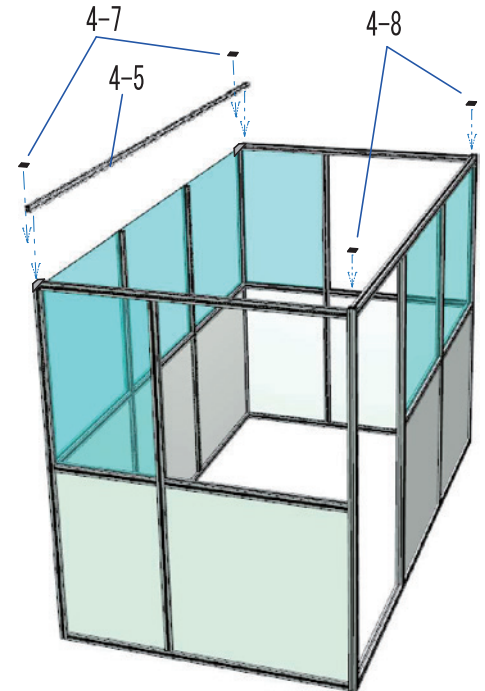
(立体図はMB3117P)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

4. 固定窓組立

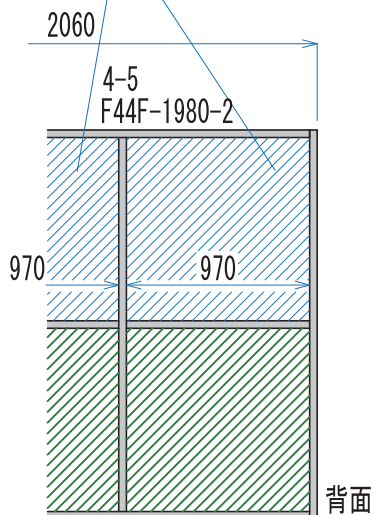


4-1 正面、背面のパネルをそれぞれの場所へ挿入します。
その後、4-2から順番に組立てます。
4-5は横から差し込むように取付けます。
最後に4-7, 4-8のEP44を取付けます。

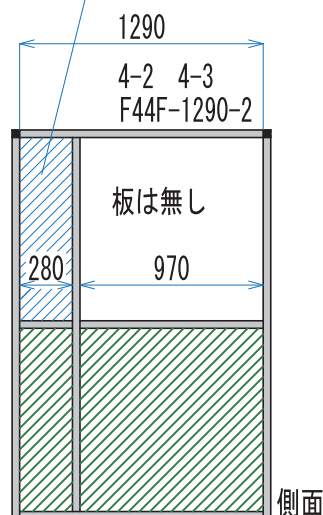


枠を組立てた後、四隅へEP44を取付けます。

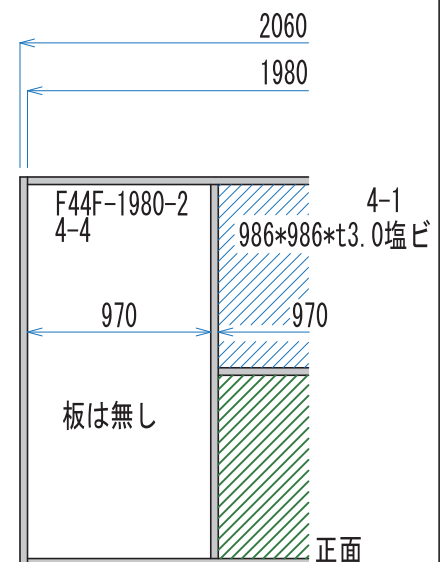
4-1
986*986*t3.0塩ビ × 2枚



4-1
296*986*t3.0塩ビ × 2枚 (両側面)
(L171120h1-101)



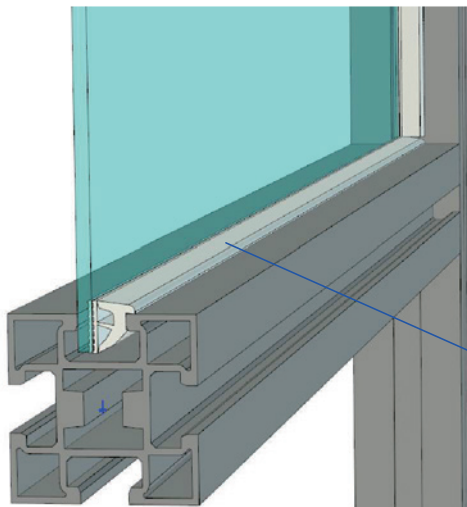
オーダー仕様は図面参照



(立体図はMB3117P)

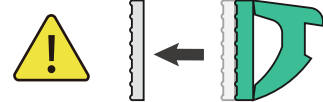
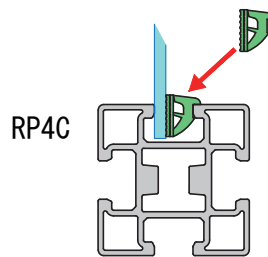
5. パネル固定とスライド窓組立

パネルを固定します。



すべてのパネルの4辺の内側へRP4C (パネルパッキン) を左図の向きで押し込みます。

RP4Cを必要な長さにハサミなどで切断し、挿入します。
(一辺ごとに切断します。)

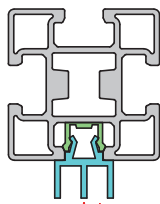
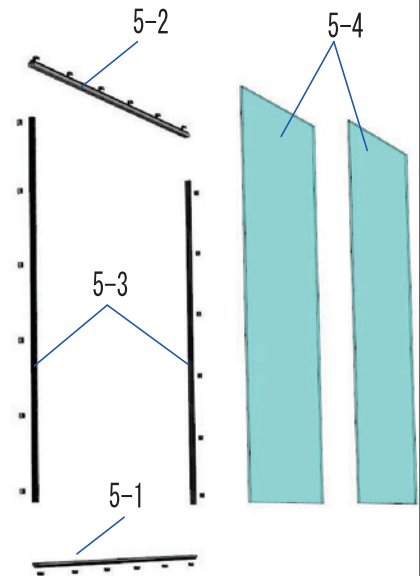
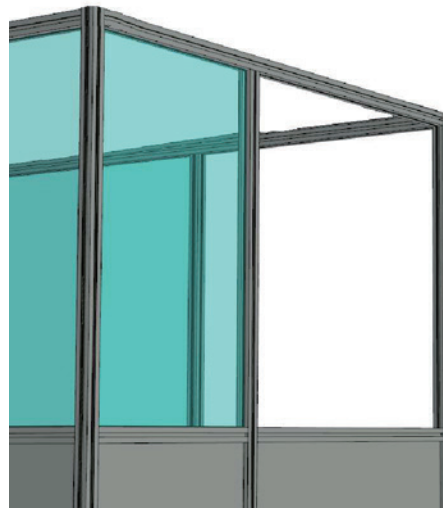
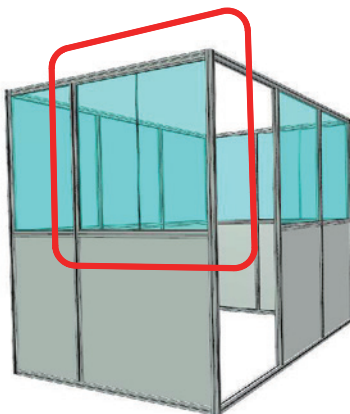


パネルパッキン【RP4C】
※スペーサーを1枚はがして使用します

スライド窓部 (2か所)

5-1、5-2、5-3の順にサッシガイド (SG4D, SG4U) を取付けます。

樹脂パネルをはめ込みます。(5-4)



上側
5-2
SG4U-969.7 (長さ)

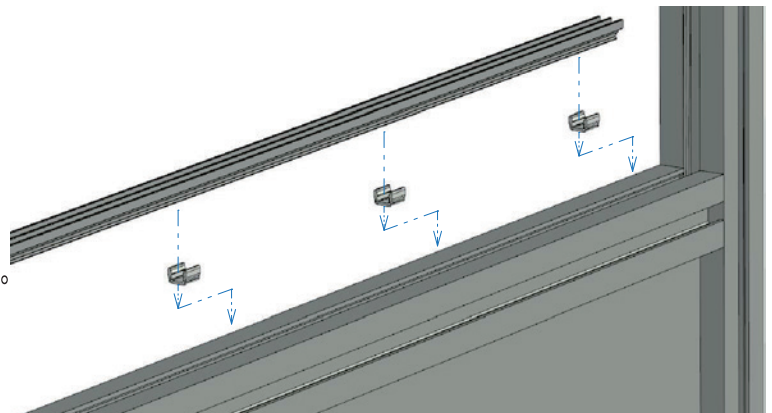
5-4
板は上から差し込みます。

側面
5-3
SG4D-954.7 (長さ)

下側
SG4D-969.7 (長さ)
5-1



FA40A
折り曲げて
挿入します。

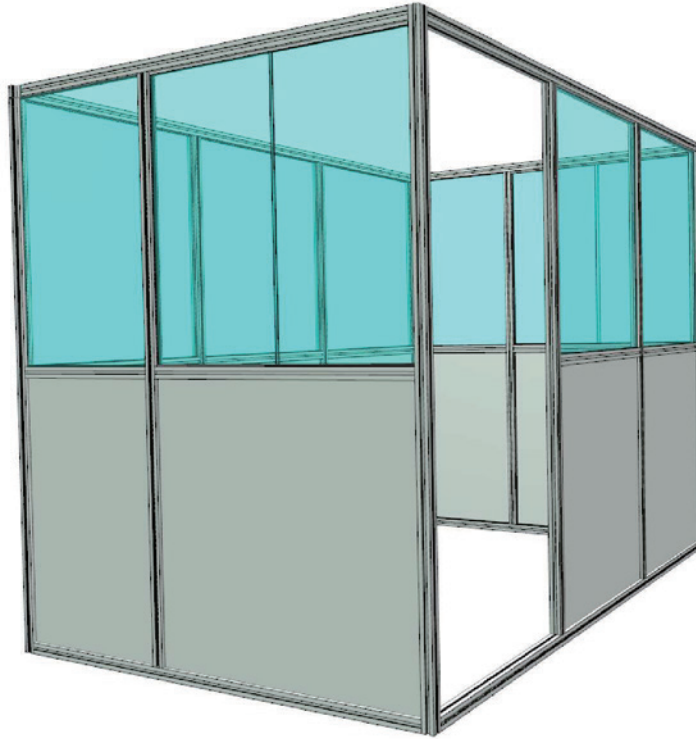


「サッシガイド (SG4D, SG4U) の取付け」

FA40Aをサッシガイド (SG4D, SG4U) の両端とその間を約200mm位の
ピッチにて取付け部の溝に挿入します。
その後、サッシガイド (SG4D, SG4U) を、FA40Aのある所を
ソフトハンマー等で軽く叩き込んでください。

(立体図はMB3117P)

完成図



お問合せ先

ユキ技研株式会社 レコフレーション事業部

TEL052-739-2901/FAX052-739-2902

E-mail leco@yukilabo.co.jp